

2022年

1月号

あけまして
おめでとう
ございます！



No. 137

ペーかしんぶん



ペー
カ
シ
ン
ブ
ン

毎年も
ふくよ
かに



お
届
け
し
ま
す。



今年も一步一歩

地に根をはって
空に枝を
のばして



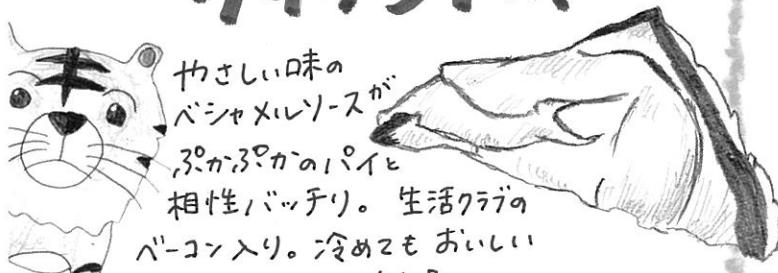
新年あけましておめでとうございます。
今年もふかふかをよろしくお願ひいたします。
昨年は、少しずつ日常が戻ってきた一年でしたね。
ふかふかでもお店に活気が戻り、ときにはみんなで集まって
楽しいイベントもできるようになりました。
お買い物はもちろん、ふかふかのことを知りたい、広めたい
と来てくださるお客様も増えてきています。

それほどふかふかが地域に根付いてきて
いるようでうれしく思います。
これからもふかふかさんの仕事場として、
町の大切なお店として、みなさんのもとに
あり続けたいと思います。

パーカリ
ぱくぱく

グラタンパイ

320円



やさしい味の
ベニヤメレースが
3層のカottaのパイと
相性バツチ。生活クラブの
ベーコン入り。冷めてもおいしい
サクサク生地ですよ！



春菊のジノベーゼ

200円

お待たせしました！
今年も春菊の季節がやって
きました。ぶかぶか定番
春菊のジノベーゼ。ぶかぶか
農園のやわらかい葉を使いジノベーゼ
ソースを作りました。

1月 ぶかぶかさんの おひるごはんメニュー 2022

日	月	火	水	木	金	土
ランチ	770円	おいしいお茶	250円		1 休	
※メニューは変更になる場合があります。						
2 休	3 休	4 休	5 休	6 回鍋肉	7 オムライス	8 お楽しみ メニュー
9 休	10 休	11 お魚	12 クリスマス	13 ぎょうざ	14 中華丼	15 お楽しみ メニュー
16 休	17 お魚	18 鶏肉の ミルフィーユ	19 白菜とネギ コロッケ	20 カレー	21 カレー	22 まご
23 休	24 麻婆豆腐	25 親子丼	26 お魚	27 チキン	28 4wayチーズ	29 1休
30 休	31 お魚					

2022年

1

本
1月の土曜営業日は、
8日と
15日です！

ランチのご予約は

15時以降は
045-922-6775
045-923-0282
0282
まご

月

の
あ
す
き

8

9

10

おかし工房 じょじゆう
2022年の新作おかし

トラ猫 兄弟 シフォン

茶トラ & サバトラ

黒ゴマ &
ブラックココア



キャラメル ナッツサンド



くるみとアーモンドの
キャラメルナッツをサクサクバスクッキーで
サンドしました。
プレーンとココアの2種類。

おひさまの台所

手作りあんこ
が自慢の、
おひさまの台所
定番 和スイーツ
です。



おひさまのか農園
のうえん
より

12月の強風により、
里イモが食べられなく
なってしまったこと、
たい肥置き場が壊れてしまつたなど、大変なことも
ありました。が、これからも
畑仕事をがんばって
いきます！



アート屋わんど
1月のワークショップ

2022年 1月15日(土)
10:30~12:00

アート屋わんどにて

参加費: 200円

お年玉価格!

お申込

045-923-0282

wando@pukapuka.or.jp

アート
書き初め

筆と墨を使って
自由に書き始めましょう！
絵でも文字でも
OKです。



映画『梅切らぬバカ』を見てきました。

ことわざ「桜切る馬鹿、梅切らぬ馬鹿」とは？樹木の剪定には、それぞれの木の特性に従って対処する必要があるという戒め。転じて、人との関わりにおいても、相手の性格や特徴を理解しようと向き合うことが大事であることを指す。…と映画のサイトにありましたが、障がいのある人が地域社会で暮らそうとすると、無理解故にまわりの人たちと様々な軋轢が生まれます。それを映画はわかりやすく見せてくれます。

映画の中心人物ちゅうさんは自閉症のおじさん。お母さんといっしょに梅の木のある家で暮らしています。隣の家に越してきたおじさんは、ちゅうさんの振る舞いをなんとなく変だと思いながら、それを理解しようとは思いません。庭に落ちていた子どものボールを返しに行ったちゅうさんを「勝手に家に入ってくるな！」と怒鳴りつけて追い返すようなことをやります。

ちゅうさんの入ったグループホームでも、近所の人たちから「どうしてこんな住宅街にグループホームなんか建てたんだよ」「昨日の夜もうるさく眠れなかったよ」「子どもが悪さされるんじゃないかと心配」…といった苦情が寄せられます。

ところがある事件をきっかけに、隣のおじさんはちゅうさんの家で一緒に食事をすることに。このあたりのストーリー展開が実にうまい。ちゅうさんはおしゃべりはしませんが、そばに居るとなんとなく心が安らぎます。そんなことを経験したお父さんは、後日、グループホーム反対を叫ぶ人のそばに行って、

「あんた、間違ってるよ」

とぼそっと言います。別の論争するわけでもなく、ただそばでぼそっと言うだけです。

ああ、こんな風にして地域は少しずつ変わっていくんだなと思いました。

高崎明



NPO法人ぶかぶか

045-453-8511

横浜市緑区霧が丘3-25-2-205

<https://www.pukapuka.or.jp/>

NPO法人ぶかぶか

検索

